

TOHATSU

PARTNER

2013年8月1日発行 / 夏号

VOL.90



Photo:金子社長、ギニア国アルファ・コンデ大統領と会合

CONTENTS

- 金子社長がギニア大統領と会合 P2
- トーハツポンプ 全国セールス研修会開催 P2
- トーハツポンプ 中央会セールス研修会開催 P2
- 宮城県塩竈神社に TRC-IM-24B を4台一括納入 P2
- 九州・山口トーハツポンプ会総会開催 P3
- 関西トーハツポンプ会総会開催 P3
- トーハツポンプ中央会春期総会開催 P3
- 東北トーハツポンプ会春季総会開催 P3
- 余市大型水槽車 納車 P3
- 各地で大盛況 ボートショー2013 P4~5
- 九州キャンピングカーショー2013 in グランメッセ熊本 P6
- 祝ポー研隊「キス釣り世界一決定戦20周年」開催 P6
- 勝どきマリーナ試乗会 P7
- 富士ボートテイング試乗会 P7
- 函館試乗会 P7
- 大場川マリーナ試乗会 P7
- 硬質ウレタン注入型ボート試乗会 裏表紙
- 大分県玖珠町でVF、PRO II デモ実施 裏表紙
- 熊本県消防学校消防職員の初任講習会で講師を務める 裏表紙



トーハツ株式会社

<http://www.tohatsu.co.jp>

金子社長が ギニア大統領と 会合

TICAD (第5回アフリカ開発会議)
6月1日(土)～3日(月)



“民間主導の成長促進”をうたった(横浜宣言 2013)を採択し、盛大に閉幕した第5回アフリカ開発会議(TICAD)。1993年から5年に一度開催されているアフリカ開発会議(TICAD)は、日本政府が国連、世界銀行等と共催するアフリカの開発をテーマとする国際会議です。アフリカの地に商機を見いだすべく市場の開拓を進めてきた功績が認められ、トーハツは今回特別にアルファ・コンデ ギニア大統領との接見を許されました。

ギニア国からは大統領をはじめ、各省庁の大臣が数名参加して30分程度の会合を行いました。コンデ大統領からはギニア国内経済の状況説明が行われ、今後もギニア国の発展の為に日本企業の協力が不可欠であるとの意見が聞かれました。

また、次回訪日時にはぜひトーハツの工場見学(トーハツマリン(株)/長野県駒ヶ根市)を行いたいとの申し入れを受けました。

トーハツ(株)金子社長からは、トーハツの行動原則(スピード・チャレンジ・ヒューマン)を武器に引き続き同国を含めたアフリカへ販売強化を行なうと同時に、トーハツの企業理念である“国際的視野で社会に貢献する”ことを目標に邁進することを約束。非常に有意義な会合を持つことができました。

(マリン営業部海外課/宮川)

平成 25 年

全国

トーハツポンプセールス研修会開催

中央会

弊社主催による「平成25年度トーハツポンプ全国セールス研修会」が、去る5月20日～24日の1週間、駒ヶ根工場にて開催され、全国より計19名の研修生が参加しました。



研修会は、毎年好評を頂いている1週間にわたって行われるもので、操法・中継送水体験、VC/VF分解組立、VF/VCトラブルシューティングの内容をみっちり学びます。

分解組立に至っては、VFはポンプ部分の分解組立、VCは本機すべての分解組立を体験。研修生のすべての方が積極的に手を動かし、熱心に講義を受けられていました。

その一方、研修中真剣な顔つきで講義を受けていた研修生も懇親会では一転(笑)。お酒も入り、初対面の方同士でもすぐに意気投合!中には、楽しすぎて(!?)我を忘れる方も?... (笑)

今後は他モデルについての講習も考えていますので、ぜひ、次回からもご参加頂けたら幸いです。

この度、参加いただいた研修生のみなさん、大変お疲れ様でした。誌上より厚く御礼申し上げます。

(サービス室/新井)

弊社主催による「平成25年度トーハツポンプ中央会セールス研修会」が去る6月21日、温井自動車工業(株)にて開催されました。販売店より計16名の研修生が参加して行われました。



研修会は新商品紹介を含めた座学より始まり、操法・中継送水体験、トラブルシューティングの内容で、研修生は各講義に真剣に耳を傾け、質問も頻繁に飛び交い、時には熱く語られる研修生もいました。

今回の研修会はVF、VCトラブルシューティングをメインに行いましたが、トラブルを発見するたび、研修生からは「あ!そういうことかあ〜」などの声もあがり、短い期間でありながらも中身の濃い研修会を無事に終えての閉幕となりました。

また、研修会開催にあたり会場をお貸し頂きました温井自動車工業(株)様、誠にありがとうございました。誌上より厚く御礼申し上げます。

(サービス室/新井)

宮城県塩竈神社にTRC-IM-24Bを4台一括納入

約1200年前の820年に創建されたとされる、国重要文化財に指定されている歴史ある宮城県塩竈神社に、TRC-IM-24Bを4台一括納入致しました。

宮城県塩竈神社の当地には鹽竈神社のみが鎮座していましたが、明治時代に志波彦神社が境内に遷座し、現在は正式名称を「志波彦神社鹽竈神社」とし、一つの法人となっているとのことです。

鹽竈神社境内には、国の天然記念物に指定されている鹽竈桜(シオガマザクラ)があり、毎年メディアに取り上げられるほど有名です。

また、日本三大船祭、塩竈みなど祭の際には、鹽竈神社が祭りの出発点となり、志波彦神社鹽竈神社の神輿が塩竈市内を練り歩き、御座船をはじめ約100隻の船を従えて松島湾を巡幸します。東北開拓の守護神であり、東北地方で最も多くの初詣客が集まることでも知られております。

この度、納入にあたってご尽力頂きましたトーハツ県南サービス(株)様、大変ありがとうございました。

(防災東北/中島)



九州

九州・山口トータツポンプ会総会開催



平成 25 年度九州・山口トータツポンプ会総会が、去る4月 18 日から3日間、沖縄県那覇市にあるマチダテクノ(株)様のグループ会社が経営されている「ホテルユクエスタ旭橋」で開催されました。

総会は、西銘会長の挨拶でスタート。続いてトータツ(株)金子社長が、「可搬消防ポンプメーカーが2社になり、会員の皆様と弊社が WIN WIN になるよう力を合わせましょう」と挨拶。そして、新しく同会に仲間入りした新日本消防設備(株)の中野社長から挨拶を頂き、これからの意気込みに圧倒されました。

翌日は親睦ゴルフと親睦観光に分かれ、日頃の疲れを癒しました。会員の皆様には、遠路御出席を賜り誠にありがとうございました。

(防災九州/田中)

関西

関西トータツポンプ会総会開催



今年の関西トータツポンプ会は沖縄にて4月 17 日から 19 日までの開催となりました。

総会は、2000 年に沖縄サミットが開かれた名護市の万国津梁館の会議室で開かれ、格式高い会議室では普段にも増して活発な意見交換が行われました。

2 日目は研修旅行で石垣島を訪問。サトウキビ畑や牧場の景色を見た後、川平湾でグラスボートに乗船し日ごろの疲れを癒す観光となりました。

天候にも恵まれ、無事に充実した3日間の日程を終えることができました。遠路お集まり頂きましてありがとうございました。

(防災関西/田村)

中央

トータツポンプ中央会春期総会開催



トータツポンプ中央会では、去る6月 13 日、宮城県の松島温泉「大観荘」で春期総会を開催。総会は、逆井会長トータツ金子社長による開会挨拶ではじまり、昨年度の報告、今年度の事業計画業界近況報告があり活発な意見をいただきました。今年度より、トータツポンプ中央会主催のポンプセールス研修会を春と秋に行うことも決定いたしました。

翌日より、1泊2日にて東松島の被災地、唐桑半島ビジターセンター（津波体験館）の視察を行い、有意義な研修旅行をいたしました。

遠路ご出席賜りました会員の皆様には誌上より厚くお礼申し上げます。

(防災中央/高橋)

東北

東北トータツポンプ会春季総会開催



去る6月4日と5日、仙台市近郊の奥州三名湯である秋保温泉「ホテル佐勘」にて、平成 25 年度東北トータツポンプ会春季総会を開催致しました。

定例総会では平間会長の挨拶後、事務局より平成 24 年度事業報告等を行い、無事にご承認頂き今年度事業計画について討議致しました。

ポンプ会ではトータツ(株)金子社長のご挨拶ではじまり、拓販コンクール表彰、地域状況報告を頂き、活発な意見交換を行いました。その後、の懇親会ではさらなる東北ポンプ会の結束を固めた次第です。

会員の皆様、大変お疲れ様でした。

(防災東北/中島)

H25 年3月 15 日

余市大型水槽車

納車



車両仕様

- ・シャシ
いすゞ GIGA22 (エアサス仕様)
型式：QKG-CYY77AJ
全長：9500mm 全高：3200mm 全幅：2490mm
乗車定員：2名
- ・水槽容量：10t
- ・ポンプ装置
トータツ VF63AS-Ti (リモートパネル左右付)
セルプラ (クラス A 薬剤自動混合装置フォームプロ付)
- ・大型照明装置
LED80W×4灯、SLD-80 (俯仰・旋回、自動収納機能付)

※火災時は直近放水車両には水のほかにクラス A 薬剤を混ぜた混合液での送水も可能とし、消火戦術の幅を広げている。また災害時には給水車として使用可能。

(株)北海道モリタ/今井様

茨城ポートフェア2013 in 大洗マリーナ

茨城地区の恒例イベントである茨城ポートフェアに、2013 新艇である「TFW-25R」を引っ下げて初の参戦となりました。他に船外機の展示も行い、お客様の注目の的となりました。

春のうららかな陽気の中、試乗にて新艇の感触を掴んで頂き、引合いを頂くことが出来ました。マリントイレが付けられる初の和船とあり、釣りに最適なデッキの広さに、もしもの時の安心感がプラスされ、魅力的なパッケージングとして受け止めて頂けているようです。

また、初の試みとして、ドライバッグブランドである Stream Trail 様に出展の御協力を頂き、合同出展という形となりました。

マリンシーンに必須アイテムであるドライバッグや防水ケース、可愛い小物達は予想通りお客様の歩みを止め、アウトレット品の即売では飛ぶように売れていきました。社外品として取り扱いを開始するとともに、販売店様からの店頭在庫の引合いも頂き、順調な滑り出しとなりました。

この場をお借りして、株キャップス様に厚く御礼申し上げます。

(マリン課/石丸)

各地で
大盛況

2013 熊本ポートショー in 熊本新港

2013 年 5 月 18、19 日、熊本新港特設会場で 2013 熊本ポートショーが開催されました。天候が危ぶまれましたが、土曜は快晴。日曜は午前中雨に祟られましたが、九州屈指のフィッシングレジャースポットである天草をお膝元に抱える熊本だけあって、入場者数は昨年を軽く上回り 2000 名に迫る勢いでした。

当社は地元販売店のご協力を頂きながら熊本初

お披露目である TFW-23R と TFW-17B の 2 隻を展示。TFW-23R はマリントイレを付けることができる今までにない和船、TFW-17B はプロショップケンのオリジナル艦装と当地域のフィッシングスタイルと相まって多くの人びとの注目を浴びました。

この度の出展に際し、多大のご協力を賜った大矢野マリーナ様、プロショップケン様には、紙上より厚く御礼申し上げます。

(マリン九州/福松)

2013 九州ポートショー in 北九州

北九州市制 50 周年記念「2013 九州ポートショー in 北九州」が 4 月 20 日 (土)、21 日 (日) の 2 日間にわたり新門司マリーナ特設会場において、九州マリン事業協会を主管とする協業イベントのひとつとして開催されました。出展業者は、31 社 6 団体 1 組の 38 社でした。

1 日は雨や風に見舞われレジャーボートの試乗会を見合わせる状況となりましたが、あいにくの天候の中 420 人の来場者があり、2 日目への期待がもてる内容となりました。

2 日は、天候も良く、初夏を思わせる爽やかな陽気に恵まれ 700 名を超える来場者がありにぎやかなイベントとなりました。

ポートショーの魅力は、実際にお気に入りのボートを試乗出来る事、興味のある船に乗れるなど、実感を味わえる場として、TFW23R/MD75C2EPTOL のセット艇を出展。

新製品の TFW23R は、大型コンソールを搭載しマリントイレが取付可能になり、女性やファミリーでも安心して釣りを楽しんで頂けます。念入りに品定めしているお客様が目立ち、余裕をもってユーザーとコミュニケーションを行えた為、商品の魅力を十分にアピールできました。今後へ繋げたいと思います。

(マリン九州/平野)

ボートショー2013

広島ポートショー マリングランフェスタ2013 in 観音マリーナ

毎年、数多くのファンで賑わう広島ポートショーが、4 月 13 日 (土)~14 日 (日) に広島市の中心部から近い観音マリーナで開催されました。

毎年多くの出展社が集まるこのイベント。今回も関係団体は 48 社、新艇 17 隻、中古艇 7 隻、水上バイク、可搬ボート多数が参加。展示はもちろんのこと、肌で感じるマリンフェスタ人気のイベントとして、クルージング体験、ミニボート操船、浮環遠投競技、クイズラリーやイカ先生によるフィッシングセミナーと、海の駅による瀬戸内の名産品紹介と盛りだくさんの 2 日間でした。

来場者は過去最高の 1 万人を超え、各ブースともお客様からの熱い質問に笑顔で絶やさず応えていました。来場者からも、海の楽しさ、素晴らしさが実感

できたとの声が多く、大盛況なイベントとなりました。

この広島ポートショーはマリングランフェスタとして国土交通省中国運輸局との共催にあり、官庁関係の強い後押しから年々人気が高まっています。マリンファン創造への取り組みに、ポートショー実行委員会も更なる頑張りにて販売に意欲を燃やしています。

トーハツニューモデル TFW25R も販売店様の艦装、応援をいただいで注目の的であり、使いやすさから購入を検討いただく人もありました。また、販売店様と一緒に来場されたユーザーも購入を検討いただくなど有意義な 2 日間でした。関係各位、販売店様へ心より御礼申し上げます。

(マリン関西/田中)

名古屋ポートショー 2013 in 常滑

中部地区、最大級のマリン総合イベント「名古屋ポートショー 2013 in 常滑」が今春オープンした「NPT マリーナりんくう」にて開催されました。

内容はメーカー各社ニューモデル艇の展示、マリン用品の即売会、ボート免許、マリンレジャーの情報発信と海上、陸上とも盛りだくさんのコーナーに大変賑わいをみせていました。

会場の NPT マリーナりんくうは平成 25 年 4 月 6 日にグランドオープンしたばかりで中部国際空港 (セントレア) に隣接した新規のマリーナで小型艇から大型艇保管に対応した大型のマリーナであり伊勢湾・三河湾はもちろん伊勢志摩、御前崎・潮岬へのクルージングに絶好のポジションを誇る中部エリア最大のマリーナでもあります。

また「海の駅」連絡協議会に 142 カ所目として登録されビジターの方も気軽に利用できるマリーナとしてオープンしており、その会場をひと目見ようと大勢の来場者があり、当社もニューモデル TFW23R 75 馬力セットを海上展示し販売店と商談の場として活用いたしました。

実用性に優れたフィッシングに特化したレジャー和船の登場に、マリントイレ付きも脚光を浴び、通り過ぎ行く人も思わず立ち止まって説明に聞き入る場面が多く見受けられました。さっそく乗り換えを検討されるユーザーもあり、販売店とともども手応えを感じた 2 日間でした。関係各位、販売店様へ心より御礼申し上げます。

(マリン中部/菊谷)

関西フローティングボートショー2013 in 新西宮ヨットハーバー

毎年恒例となりました「関西フローティングボートショー 2013」。今年は 4 月 5 日~7 日にかけて 3 日間、日本舟艇工業会関西支部主催により執り行われました。

海上展示にはニューモデル TFW-25R (MD90C2 セット) に艦装を施し関西地区デビューを飾りました。

初日より爆弾低気圧の来襲により天候是最悪のスタートとなりましたが、足元悪いなか、最終日にも沢山のお客様にご来場頂き賑わいました。

悪天候であっただけに沢山の来場者を迎えられた事から、今年の景気に期待をもって終了することができました。

ご尽力頂きました販売店及びスタッフの皆様、ありがとうございました。

(マリン関西/三好)

九州キャンピングカーショー2013 in グランメッセ熊本



去る5月18、19日の両日に熊本県益城町にあるグランメッセ熊本にて九州キャンピングカーショーが開催されました。

販売店であるプロショップケン様を中心となりジョイクラフト(株)製ゴムボートや(株)ホープ製FRPミニボートにトーハツ船外機を搭載したスモールボートを展示。

キャンピングカー愛好家はマリン商品にあまり触れる機会がなく、足を止めて見入る来場者が多く毎年2万人を超える来場者に圧倒され説明員は休む暇もなく対応に追われました。

「長さ3m未満のボートに2馬力の船外機を搭載した場合は免許・検査不要」の法改正がされてから10年になりますが、まだまだ知らない来場者が多く、「そうならば」と商談する光景も見られました。

他業種のイベントに参加することでとてもよい刺激となりました。また、今までと違ったPRができ、今後に期待しながら無事にショーを終了しました。

(マリン九州/小畑)

祝 ボー研隊

「キス釣り世界一決定戦20周年」開催



毎年6月の第三日曜日は「父の日」と決まっていますが、ボー研隊では福井県小浜市鯉川シーサイドにて世界キス釣り大会が「親父の釣りの日」となっております。

第1回目から参加して頂いておりました隊員様が、今年の春にお亡くなりになり、全員で黙とうをし、ご冥福をお祈りいたしました。

いつも出航前には、万一にも救難に遭われる事があった場合に備え、備品や安全装置など、普段使用しないような拡張式救命胴衣のガスを入れて拡張したり、信号紅炎・火せんなどを発火して救援の方法などについて、隊長から詳しく説明がありました。

この時期は梅雨時期の為、天候はいつも前日より雨が降りますが、当日は晴れて、気温も上がり、暑い夏日となり、大物が期待できそうな気分となりました。

表彰式は、隊員の方の余興でマジックや花火などが盛大に行われ、まるでプロ並みの指さばきで見ている隊員を魅了しておりました。

参加艇：125艇、参加者：215名。表彰部門の長寸部門・重量部門・外道部門など上位数名に豪華な景品が贈呈されておりました。

しかし、たとえボウスであっても参加者全員に素敵な商品が隊長のくじ引きで当たるシステムになっており、最後まで残っていた隊員が大勢おりました。

いつもと同じように環境美化により、鯉川シーサイドの海岸は来た時よりも綺麗になってこれから海水浴でにぎわう事となりましょう。

これほど長くキス釣り大会が継続されて行われるのは、ひとえにボー研隊の隊長(リトルボート社長・田原学様)の釣りを楽しむ信念が、隊員の方々に通じているからこそ、これまで行われたのだと思います。

釣りの釣果も楽しみですが、みんなで釣りをできる楽しみはとても価値のある事で、長距離から参加される方も多く、とても和やかな雰囲気になっておりました。

また、裏方で支えてきた家族の方々やスタッフの協力なしではありえないと思います。

今回、20回目を迎えました。大会が続く限りギネスに挑戦して、これからも若い方が大会を盛り上げていければと願っております。来年も元気で逢えることを楽しみに待っております。

(鯉太郎より)

勝どきマリーナ試乗会

From 6/22
to 6/23

6月22日から23日の二日間に渡り、東京都内の当社パイロット指定店である勝どきマリーナ様において、2013 New MODELである「TFW-25R」の試乗会が行われました。

心配された台風も去り、台風一過の陽気の中、期待に胸を膨らませて足を運んでくださるお客様が多く、試乗される際にも真剣に説明を受けていました。デッキの広さと、鮮やかなカラーハル、そして何といってもマリントイレが取り付けられる世界初の和船とあり、早速引合いを頂きました。

また、今回はドライバッグブランドであるStream Trail様に御協力頂き、店頭にて展示即売会を行って頂きました。マリンレジャーは常に荷物が水に濡れる心配と隣り合わせの為、予想以上の売れ行きで今後の取り扱い増に期待がもてる結果となりました。

試乗会開催に際し、多大なるご協力を頂きました勝どきマリーナ様、(株)キャップス様に厚く御礼申し上げます。

(マリン課/石丸)



函館試乗会

From 4/20
to 4/21

100万ドルの日本一美しい夜景で有名な函館で、4月20日、21日に初の試乗会を開催しました。

当日は真冬並みの寒気団が入り気温は何と6℃……。スタッフは防寒着に身をくろみ準備万端で備えました。

函館地区では初となるTF-250SC、当地区の一番人気であるTF-21STの2艇を投入。

寒い中での開催となりましたが、そこはさすがの北海道人。この程度の寒さは何のその。

TF-250SCに乗船された試乗者の方より『潮流の速い海域では速力、波切り性が求められるデッキの幅広感、操船性、安定性は申し分ない』と高評価を頂きました。

特に函館地区は津軽海峡での釣りが盛んでマグロ釣りをするアングラーも多く、40kgオーバーのマグロを釣る方も!!

初開催にして大きな手ごたえを感じた試乗会でした。

寒い中ご協力頂きましたスタッフ及びマリンサービスさき様、大変お疲れ様でした。

(マリン北海道/山中)



富士ボートینگ試乗会

From 5/25
to 5/26

5月25日から26日の2日間にわたり、富士ボートینگ様において、2013 New MODELである「TFW-25R」の試乗会が行われました。沼津地区では久しぶりとなる開催に、静岡地区での新艇初試乗とあり、朝一から御客様が御来場されました。

天候にも恵まれ、心地よいクルージング日和の中、乗り味や使い勝手を確認していただくことができました。和船ならではのデッキの広さと、鮮やかなカラーハル、そして何といってもマリントイレが取り付けられる世界初の和船とあり、注目を集めました。

艇体そのものに留まらず、実装されている艀装品等の感触を確かめて頂くことができ、有意義な時間となったようです。

また、後日、MD115A2を1台御成約頂き、実りのある試乗会となりました。

試乗会開催に際し、多大なる御協力を頂きました富士ボートینگ様に厚く御礼申し上げます。

(マリン課/石丸)



大場川マリーナ試乗会

From 4/6
to 4/7

4月6日から7日の二日間に渡り、東京ポート(株)大場川マリーナ様において、2013 New MODELである「TFW-25R」の試乗会が行われました。横浜ポートショー後初の試乗会ということもあり、勢いに乗りたところでした。また、今回は初の試みとして、ルアーメーカーであるハルシオンシステム様に御協力頂き、合同出展として集客力アップを図りました。

しかしながら、あいにくの爆弾低気圧通過と重なり、荒天の中での開催となりました。来場者数は少ないながらも、さすがに悪天候の中わざわざ足を運んで下さる御客様は購買意欲が高く見受けられます。新艇のセールスポイントであるデッキの広さと、鮮やかなカラーハル、スタイリッシュなアルミガンネル、そして何といってもマリントイレが取り付けられる世界初の和船とあり、注目を集めることができました。

新艇の成約には繋げられなかったものの、船外機の成約を1台頂くことができました。

試乗会開催に際し、多大なる御協力を頂きました大場川マリーナ様及びハルシオンシステム様に厚く御礼申し上げます。

(マリン課/石丸)

硬質ウレタン注入型ボート

試乗会



去る6月7日(金)、浜松市ビーチスマリーナにおいて、「水難装備研修会(ハマウレマリン・グループ全面サポート)」が旭産業㈱様、山佐産工㈱様ご出席の中、開催されました。

内容は、硬質ウレタンを注入した商品各種(①ボート、②津波対策用救命胴衣、③車椅子用フロート、④水難救助用フロート担架)、ならびに⑤水陸両用艇の試乗・試着・デモ見学などが、実施されました。



①ボートの試乗では、エアー膨張式のボートに比べゴボゴボ感がなく快適な乗り心地で、高速航行も安定した走りを見せました。

消防ではボートを膨張状態で保管していますが、エアー抜けがあるとすぐに出動できない危惧があります。

硬質ウレタンは耐衝撃性に優れ、且つ吸水性が殆どない特性があり、震災後のガレキや浮遊物による穴開き・損傷を受けても、沈むことなく高浮力を維持するため、安心して救助活動に専念できます。

②救命胴衣は、胸から上が浮く程の圧倒的な浮力32kgのため、溺れている要救助者にしがみつかれるケースや高波や急流の現場でも安心感があります。

③は類似品がなく、④も類似商品が殆どない商品のため、参加者各位からは、もっと早くタイムリーに商品紹介をして欲しかった、消防にもこの研修会に誘えば更に効率が良かった、という積極的かつ厳しいご意見も頂戴できました。

研修会終了後、山佐産工様はウレタン注入型救命胴衣サンプルをそのままお持ち帰り頂き、早速、消防・民間企業へPRするとおっしゃって頂きました。

旭産業様も消防各署にPRをされ、4カ所でのデモを設定して頂きました。

改めまして、御礼申し上げます。

(防災営業部/友田)

大分県玖珠町で

VF、PRO II

デモ実施

玖珠町は九州山地に含まれており、町域の多くは耶馬日田英彦山国定公園に指定されている非常に自然が豊かな地域です。この玖珠町で、去る4月21日消防団員に対しての可搬消防ポンプのデモンストレーションを実施しました。

既存ポンプは2サイクル消防ポンプ使用。今回最新のVF53ASを皆様方に御見せした途端これがほしいと言われる程エンジン音の静粛さに一同驚いた様子でした。

次に、VC72PRO IIを実演しました。吸水の速さに一同驚き、一日に2度驚いたと団員の方は喜んでいました。是非とも次回購入時はトーハツポンプを御願い致します。

(防災九州/田中)



熊本県消防学校消防職員の

初任講習会で講師を務める

去る5月27日に消防職員初任講習会に於いて、約100名の職員に対し、消防機械ポンプに精通するトーハツが講師を務めました。

今回の講習会では、初めて消防機械ポンプの運用方法について講義しました。内容はエンジンの種類やポンプの構造を説明。雑学の講習の後、同校のグラウンドで8班に分かれ可搬ポンプと自動車ポンプに班分けして、日常点検やエンジン始動方法、ゲージの見方、放水の仕方、中継訓練、圧力損失を説明しました。

何もかもが初めての為、エンジンが始動できないと講師や教官に聞いたりして真剣

に取り組んでいました。最後に放水中の水の反動力の実験。管鎗が空中に舞う光景を目の当たりにした職員は、放水中は絶対に管鎗を離してはいけないと学んだと思います。

トーハツは今後も消防機械ポンプの技術面等からサポートさせて頂きます。皆様お疲れ様でした。

(防災九州/田中)



発行

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 3-5-4

TEL (03) 3966-3116 / FAX (03) 3966-0090

トーハツ株式会社

トーハツパートナー編集局

編集兼発行責任者 日向 勇美/青山 滋